

七日町大通り地図



タイムテーブル (※雨天時は山形市立第一小学校体育館での開催になります。)

サブステージ	
11:10~11:30	清流さけがわ太鼓
11:30~11:50	居合道クラブ
11:50~12:10	高原植木踊
西野神楽…御輿渡御と一緒に通りを演舞します。	
12:30~12:50	天魄太鼓部
12:50~13:10	大山いざや巻
13:10~13:30	山家田植踊
13:30~13:50	八乙女の舞
13:50~14:10	鍋田念仏踊
14:20~14:40	和太鼓さみだれ
14:40~15:00	新庄まつりの山車行事 うち祭り囃子
15:00~15:20	平枝番楽
15:20~15:40	總宮神社の獅子舞

メインステージ	
11:00~11:20	鍋田念仏踊
11:20~11:40	山家田植踊
11:40~12:00	新庄まつりの山車行事 うち祭り囃子
12:00~12:20	平枝番楽
西野神楽…御輿渡御と一緒に通りを演舞します。	
12:40~13:00	和太鼓さみだれ
13:00~13:20	總宮神社の獅子舞
13:20~13:40	清流さけがわ太鼓
13:40~14:00	居合道クラブ
14:00~14:20	天魄太鼓部
14:30~14:50	大山いざや巻
14:50~15:10	高原植木踊
15:10~15:30	八乙女の舞
15:30~15:50	西野神楽

※各ステージとも団体の出演時間が変更になる場合があります。

さくらんぼ祭り全体情報

6/20 土 文翔館前
11:00~18:00
歩行者天国 [山形市七日町大通り]
やまぎんホール(県民会館)から山形銀行本店 ナナビーズから東北電力
11:00~17:00 11:00~16:00

6/21 日 文翔館前
11:00~16:00
歩行者天国
やまぎんホール(県民会館)から山形銀行本店
11:00~16:00

日本一のさくらんぼでおもてなし

さくらんぼ、増量しました

日本一 おいしくて楽しい さくらんぼ種飛ばし ニコニコ相性コンテスト

日本一 おいしい 山形のさくらんぼ すこだま 振る舞い

日本一 巨大な 流しさくらんぼ!

詳しくは Webでチェック!

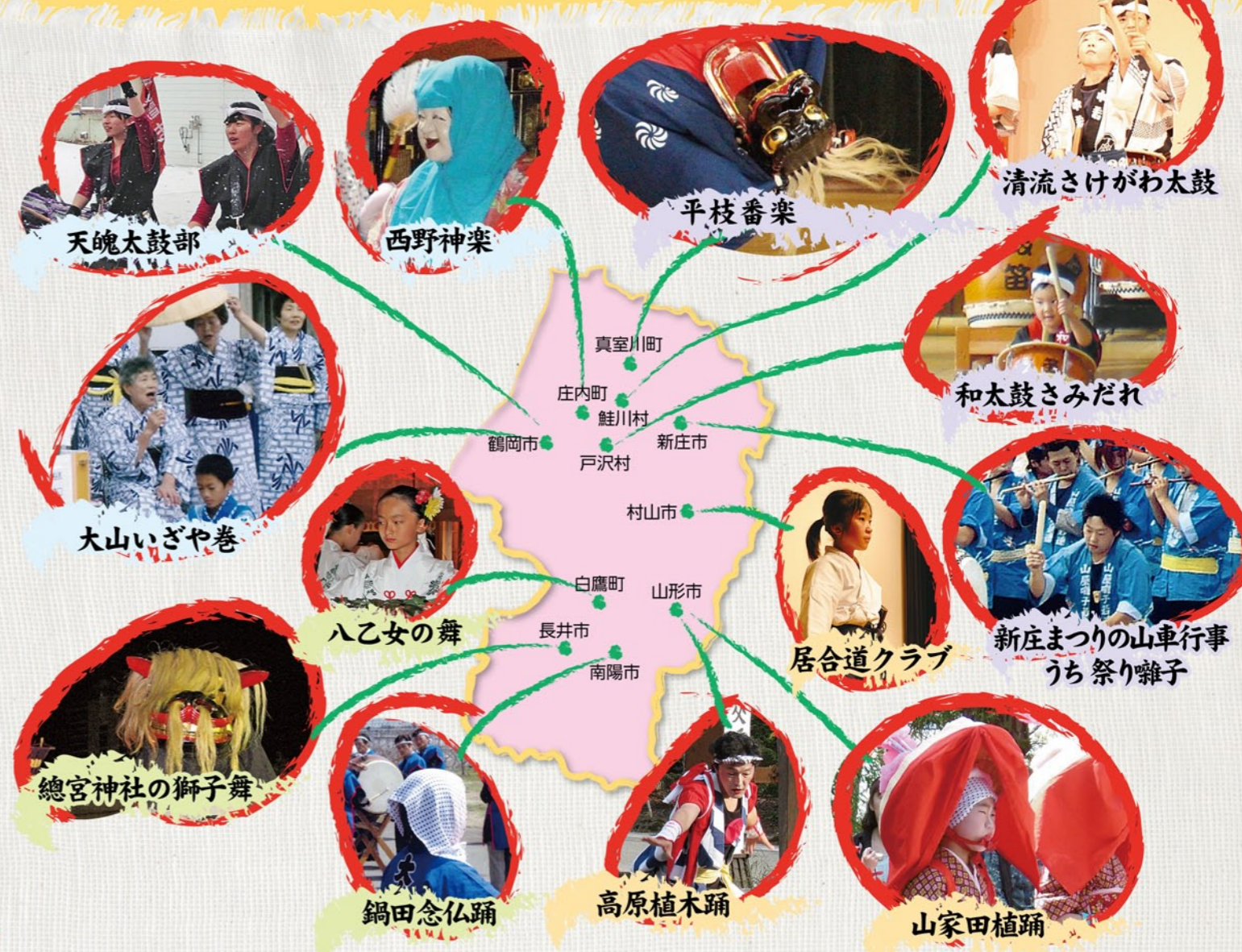
日本一さくらんぼ祭り 検索

<http://www.sakuranbomatsuri.jp/>

日本一さくらんぼ祭り実行委員会 (山形県庁 観光交流課 TEL.023-630-2373)

第4回日本一さくらんぼ祭り 『ふるさと芸能のつどい』

すこだまつながる



日時 平成27年6月20日(土) 11:00~16:00(予定)

場所 山形市七日町大通り歩行者天国特設ステージ 2箇所
(※雨天時は山形市立第一小学校体育館) 裏面会場図をご覧ください

出演団体

○大人団体[5団体]

村山	高原植木踊(高原植木踊保存会) 山形市
最上	新庄まつりの山車行事 うち祭り囃子(山屋囃子若連) 新庄市
	平枝番楽(平枝番楽保存会) 真室川町
置賜	總宮神社の獅子舞(總宮神社獅子舞保存会) 長井市
庄内	西野神楽(西野神楽保存会) 庄内町

○ふるさと塾賛同団体(子ども団体)[8団体]

村山	山家田植踊(山形市立鈴川小学校) 山形市
	居合道クラブ(村山市立橋岡小学校) 村山市
最上	清流さけがわ太鼓(清流さけがわ太鼓) 鮭川村
	和太鼓さみだれ(和太鼓さみだれ) 戸沢村
置賜	鍋田念仏踊(鍋田念仏講保存会) 南陽市
	八乙女の舞(白鷹町荒砥地区コミュニティセンター) 白鷹町
庄内	天魄太鼓部(県立鶴岡中央高等学校) 鶴岡市
	大山いざや巻(大山いざや巻保存会・キッズ華の会) 鶴岡市

どなたでも自由にご覧いただけます

文化庁
平成27年度
文化庁文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業

村山



高原植木踊 (山形市)

- ◆当日の演目「やあとこ」「三人相がっぽれ」
- ◆定期公演情報 5月5日 16:00～ 山形市高原町 山の神社境内

高原植木踊は「願人踊り」とも呼ばれ、百数十年、伊豆の三津生まれの三喜という旅の僧が、村人たちに教えたものだといわれています。平成2年に県の無形民俗文化財に指定されています。

山家田植踊 (山形市立鈴川小学校)

- ◆当日の演目「お正月」「五尺手ぬい」「あがりはか」
- ◆定期公演情報 4月29日 10:30～ 山家虚空蔵尊 9月23日 14:00～ 印役神明宮

山家田植踊は、鈴川地区に江戸時代から伝わる、米の豊作を祈願する踊りです。鈴川小学校の児童が伝承するようになってから、今年で51年になります。地域の保存会の方々の指導を受けながら練習に励んでいます。



居合道クラブ (村山市立植岡小学校)

- ◆当日の演目「初巻刀」「左刃」「陰陽連達」「虎乳刀」「抜刀」
- ◆定期公演情報 6月21日 9:30～ 村山市民体育館 (全国居合道大会のアトラクションとして演武)

約460年前、戦国時代に村山市大倉地区で発祥した居合道。その伝統を子どもたちにも受け継ぐために旧大倉小で取り組んでいましたが、学校統合と共に植岡小学校居合道クラブとして引き継ぎ活動しています。

置賜



八乙女の舞 (白鷹町)

- ◆当日の演目「曼珠の舞」
- ◆定期公演情報 8月16日 10:00～ 八乙女八幡神社(八乙女神社例大祭)

八乙女の舞は、平成2年、荒砥町誕生100周年記念事業の一つとして、八乙女八幡神社由来の故事に基づき復活させたものです。舞姫たちは、伝統文化を継承していこう、みんな力であわせてきれいな舞を披露しようと頑張っています。

総宮神社の獅子舞 (長井市)

- ◆当日の演目「総宮神社の獅子舞」
- ◆定期公演情報 9月19・20日 14:30～ 総宮神社

総宮神社の獅子舞は、長井の獅子舞の起源といわれています。前九年の役の際、敗軍の将の娘「卯の花姫」が野川の支流で三淵から身を投げ、大蛇となって民を守り、神に祀られました。里宮である総宮神社に下ってくる姿が獅子舞になったといわれています。平成13年に市の無形民俗文化財に指定されています。



鍋田念仏踊 (南陽市)

- ◆当日の演目「イハ踊り」「道行踊り」
- ◆定期公演情報 4月15日 13:00～ 南陽市鍋田 太符神社境内

鍋田念仏踊の由来は、1773年の早魃の際、藩主上杉鷹山公自らが神符を捧げて降雨の祈願をされたことにさかのぼります。鍋田地区で代々大切に守り継ぎ、近年では、地元の沖郷小学校の児童への伝承にも力を入れています。

最上



新庄まつりの山車行事 山車囃子 (山屋囃子若連)

- ◆当日の演目「寄せ」「宿渡り」「活鼓」
- ◆定期公演情報 8月24・25・26日 新庄市中心市街地等

山屋囃子若連は新庄市の東部、山屋地区にあり、約70名で新庄まつりに参加しています。新庄まつりは今年で260周年にあたり、当若連も例年以上に気合が入っています。ぜひ新庄まつりに足を運んで頂き、実際に山車囃子演奏を見て頂きたいと思っております。

和太鼓さみだれ (戸沢村)

- ◆当日の演目「最上峡さみだれ太鼓」
- ◆定期公演情報 11月15日 13:15～ 戸沢村中央公民館

和太鼓さみだれは、津谷地区にある津谷神社のお祭りの山車運行に伴走する、津谷囃子の太鼓を根源としています。平成15年の結成以来、小学生を対象に日々練習に励みながら、毎年、太鼓フェスティバルに参加しています。



平枝番楽 (平枝番楽保存会)

- ◆当日の演目「獅子舞」「鳥舞」
- ◆定期公演情報 9月13日 10:00～ 神明神社での獅子舞奉納 14:00～ 旧平枝小学校体育館

平枝番楽は、江戸時代に秋田県矢島地方から伝わったといわれる5拍子の番楽です。昭和47年に集落全戸による保存会が結成され、昭和55年から少年番楽指導にも取り組んでいます。旧暦8月1日に神明神社へ獅子舞を奉納した後、保存会と少年番楽による番楽公演会が行われます。



清流さけがわ太鼓 (鮭川村)

- ◆当日の演目「若竹太鼓」「太鼓でサンバ」「清流祝太鼓」
- ◆定期公演情報 8月18日 庭月観音灯ろう流しにて奉納

清流さけがわ太鼓は、新しい文化の創造と活力ある村づくりを目的に、昭和63年「奥州猿羽根流宗家・龍連山氏」の指導を受け、鮭川村の和太鼓として発足しました。以降、村内外で多くの和太鼓公演を行っています。

『ふるさとと芸能のつどい』

山形県は4つの地域に分かれ、地域ごとに民俗芸能をはじめとする豊かな文化を育んできました。第4回日本一さくらんぼ祭り「ふるさとと芸能のつどい」では、各地域から特色のある民俗芸能団体13団体に出演していただき、民俗芸能が持つ豊かな魅力の一端に触れていただきます。

庄内



天魄太鼓部 (鶴岡市)

- ◆当日の演目「飛翔」「友響」「祝励」「挑」
- ◆定期公演情報 10月10日 やまぎんホール(山形県高等学校総合文化祭)

22年前に温海高校で結成、以後鶴岡中央高温高校、鶴岡中央高校で活動を続けています。7月には滋賀県で開催される全国高等学校総合文化祭に出場します。聴く方の「心に響く、心を揺さぶる演奏」を目指して演奏します。



西野神楽 (庄内町)

- ◆当日の演目「獅子舞」「獅子舞」「剣の舞」「跳ね鯉魚」
- ◆定期公演情報 4月の第一日曜日 庄内町西野 皇大神社境内

平成22年に40年ぶりに「凸兵衛・亀さん(でくべえ・かめさん)」の万歳形式の演目を復活。本年は祭りを盛り上げるために、凸兵衛のきぐるみを製作し、伝統芸能の継承と共に、地域コミュニティの活性化を目指します。

大山いざや巻 (鶴岡市)

- ◆当日の演目「大山いざや巻」
- ◆定期公演情報 9月13日 12:30～ 鶴岡市大山区公民館～地区内街頭

500年程前、武藤家が近江から出羽に移った折、共に移った歌舞伎役者が、いざや巻を伝えたといわれています。拍子木と唄に合わせ、踊り手が台詞を交えて踊るもので、かつては戦の出陣に際しても踊られました。現在はめでたい席などで披露されており、地域の宝として後世に伝承すべき民俗芸能です。



日本一さくらんぼ祭り「ふるさとと芸能のつどい」によせて

民俗芸能は、演技・演奏を披露する良いチャンスに恵まれることが必要です。また、より多くの観客の前でたくさんの拍手をもらうことも必要です。それが演じる側の「やる気」につながります。「自分もやってみよう」という若者があられるかも知れません。もともと民俗芸能の多くは野外で演じられていました。路上で行われる「ふるさとと芸能のつどい」は、演技・演奏者と観客が身近に触れ合えるほどよい距離感があり、その魅力を存分に味わっていただき、大いに盛り上がってほしいと思っています。

